



令和7年度 福井市一乗小学校スクールプラン

学校教育目標 人間性豊かに、たくましく生きる子の育成

福井市教育振興基本計画
みんなが学び成長する
ふくいの教育

福井市学校教育目標
「郷土福井に誇りを持ち、たくましく
生きる子どもの育成」

福井市学校教育方針
学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にされた学校づくり～

足羽一中校区教育研究主題
自らの思いをもち、主体的に学び高め合う
児童・生徒の育成

《校訓》 正しく 強く 美しく
心健やかに のびのびと育つ 魅力ある学校

めざす児童像
深く考える子 進んで取り組む子 思いやりのある子

《研究主題》 思いや考えを認め合える子の育成
～相手意識をもって言語化する活動を通して～

【児童の実態】
○人前で堂々と話ができる
○明るく素直で、相手を思いやる
○様々な活動に一生懸命取り組む
○新しいことに挑みにくい

【家庭・地域・教師の願い】
○地域に愛着をもってほしい、関わってほしい
○友達と仲良く、進んで挨拶
○自分の考え・思いを相手にわかりやすく伝える

重点目標

深く考える子の育成

- 学ぶ楽しさを実感できる授業づくり
- 学びを深める問い返し・場の工夫
- 学びを追究する言語活動の充実

進んで取り組む子の育成

- 夢を育むキャリア教育の充実
- 自らを豊かにする生き方の推進
- 命を守る危機管理行動力の向上

思いやりのある子の育成

- 自己を高める活動の推進
- 自他を大切に作る仲間づくり
- 生命、人権を尊重する集団づくり

地域とともに学ぶ学校

- ふるさと一乗を愛する子の育成
- 家庭・地域・中学校区・各関係機関等との連携協働
- 家庭・地域との連携推進

今年度の具体的な取組

○わかる授業づくり
・ICT活用により基礎基本の定着を図る。
○児童の考えを深めさせる場の設定
・「問い返し」により言葉をつなぎ、相互に考えを深めさせる授業の実践
○考えや思いを伝え合う協働的学びの工夫
・考えや思いを言語化する活動の推進
・読書の充実を図り、言語化力の向上

・授業がよくわかる(80%)
・問い返しにより相互に考えを深めることができる(80%)
・適切な言語表現を用いて、自分の考えや思いを相手にわかりやすく伝えることができる(80%)

○児童会活動、交流体験活動を通し、児童が主体的に活動する場を工夫する。
○将来の夢や希望の実現に向け、自ら考え進んで行動する。
○心身の健康維持、交通安全、防災防犯、ICTの安全利用等について自ら考え行動する力を身につける。

・委員会活動、地域やその他の様々な交流体験活動に主体的に取り組んでいる(80%)
・将来の夢やめざす目標をもっている(80%)
・安心安全な学校生活を過ごすことができる(80%)
*自ら気持ちのよい挨拶や返事ができる(80%)

○OSGE や SSE の推進により人間関係づくりや自己肯定感の向上をめざす。
○考え議論する道徳や交流体験活動の推進により自分や仲間の良さを認め合える仲間づくりを実践する。
○生命、人権を尊重し、お互いの良さを認め共に活動できる場を工夫する。

・自分にはよいところがある(80%)
・自分や仲間の良さを認め合うことができる(80%)
・みんなで何かをするのは楽しい(80%)

○一乗こども観光大使、一乗みどりの少年団の活動を通してふるさとへの愛着や感謝の心を育む。
○地域資源(自然・人・文化・歴史)を活用し、校外との様々な繋がりを重視した交流体験活動を推進する。
○ホームページや学校だよりなどを活用し、学校の教育活動や児童の学びの姿を公開し、家庭・地域との連携を進める。

・郷土福井を大切にしたい(80%)
・児童は郷土福井への関心を高くもって、地域やその他の交流体験活動に十分取り組んでいる(80%)
・学校は保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている(80%)

～教職員が自らの職務に取り組める環境づくり～

〈環境〉 ICT活用や業務精選により校務の効率化を図る ▶行事の見直し、工夫を考える
〈時間〉 業務推進により教材研究、児童理解等の時間を確保する ▶授業時数調整により適正な教育課程を編成する
〈健康〉 教職員が心身ともに良好で業務に取り組める環境整備を推進する ▶教職員1人ひとりの考えや思いを大切に